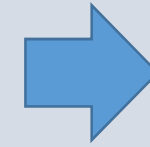


熊本地震を教訓とした本市施策への対応

○ 熊本地震の課題（現時点）

- ★ 物資集配拠点に**物資が滞留**し、避難所等に行き届くのに時間を要した。
- ★ **避難所**の運営方法や職員の配置体制などに課題があり、現場に混乱が生じた。
- ★ 度重なる大きな余震により、**屋外避難者**や**車中泊避難者**が多数発生し、避難所以外で生活する方々への対応が不十分であった。
- ★ 家屋被害調査やり災証明書の発行業務への着手が遅れており、**生活再建**に**影響**が出ている。

※ 熊本市への派遣職員の見解より、さらなる課題についても検討予定



熊本地震を踏まえ、課題解決に向けた検討会議を立ち上げ、本市の防災体制の強化に向けて検討する

- ※ 熊本市への派遣職員の見解を各ワーキンググループに反映
- ※ 有識者などから意見を聴取

※ その他の課題

- 建築物の耐震性能（国の動向を注視して対応予定）
- ボランティア受入体制
- 他都市職員応援、受援体制
- 情報の集約、共有、発信方法

防災危機管理施策の効果的な推進に係る検討会議(H27.8 設置)

幹事会

物資ワーキンググループ

- 【事 項】 物資拠点施設、物資供給体制 など
- 【関係局】 会計、防災危機管理、財政、市民経済、環境、健康福祉、子ども青少年、上下水道、区役所



避難所ワーキンググループ

- 【事 項】 避難所運営マニュアルの見直し など
- 【関係局】 防災危機管理、市民経済、環境、健康福祉、住宅都市、教育、区役所



被災者支援（生活再建）ワーキンググループ

- 【事 項】 家屋被害調査、り災証明書の発行 など
- 【関係局】 防災危機管理、財政、市民経済、住宅都市、消防、区役所



熊本市派遣職員からの意見



非常配備体制の見直し

地域防災計画等の見直し

訓練の実施

有識者へのヒアリング